

討論

3月定例会では、令和4年度一般会計・特別会計・公共下水道事業会計予算の採決前に、6人の議員が会派を代表して反対・賛成の意見を述べました。



ここでの討論とは、本会議において、採決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することをいいます。

反対

日本共産党

川添 康大

一般会計予算は、当初予算額で過去最高の346億円となる一方で、所得減と所得格差も広がりを見せている。

市長は、令和4年度予算を新たな産業基盤の創出など、本市の未来に投資し、まちづくりの総仕上げと述べたが、最も未来への投資として使わなければならない福祉向上、子育てや教育など、人への投資はごく僅かとなっている。

今回の予算では、子育て、教育、福祉施策は、さらに他市に遅れを取ってしまうと懸念しており、反対の意見を表明する。

賛成

いせはら進誠会

山田 昌紀

伊勢原大山インター周辺の開発や駅北口周辺地区整備は、本市が持続的に

に発展していくために欠かすことのできないエリアであり、将来に向けた投資にも積極的に取り組もうとしている予算に対し、評価する。

ウイズコロナ、アフターコロナを見据え、市民の安心安全はもちろん、この2年で大きく落ち込んだ地域経済回復も優先した予算執行を希望する。

本市が持つ優位性を最大限に生かし、攻めの姿勢で市民を巻き込んだ先進的かつ画期的な政策の立案、実行を期待し、賛成討論とする。

創政会

館 大樹

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、日常生活や経済活動等でさまざまな制約を受けている厳しいときではあるが、税収の増加を見込み、市民に希望を持ってもらえるようにと、小児医療費助成制度の拡充など、特に子育て環境の充実を図るものとなり、多くの課題や時流の変化に対応している予算になったと評価する。

5年、10年という時間

公明党

今野 康敏

臨時財政対策債を5億6000万円減少させるなど、市債を11・2%減少させる大胆な歳入予算を評価する。

歳出においては、市民の安心安全への配慮を確保した上で、全ての事業においてゼロベースで検証し、経常的経費を中心に縮減した編成になっている。

価値観が多様化し、世代間の格差が広がる中、誰もが安心安全で、希望を持って暮らせる仕組みづくりが求められており、全庁一体となった連携・連動チームでスピード感を持って取り組むことを念願し、賛成討論とする。

いせはら未来会議

安藤 玄一

コロナ禍での本予算について、本市の未来へつなげる諸課題への対応が

見られるなど、さまざまな分野で努力が見られた一方、懸念材料も浮き彫りとなっていると考える。しあわせ創造都市いせはらの実現に向け、時代の変化や市民ニーズ、人口減少等を見据えながら、それぞれの次期計画策定について、持続的に発展する指針づくりに期待する。

新型コロナウイルスに負けず、全庁一丸となって目標達成を果たすよう要望し、本予算の賛成討論とする。

神奈川ネット

土山 由美子

長期間停滞していた駅北口地区の再開発準備組合設立など、これまでにない動きについては大きな可能性があるものの、注視していく必要がある。

近年、地球温暖化による異常気象や災害が顕著となり、温室効果ガスの削減についても、より積極的な姿勢が求められる。本市においても、ゼロカーボンのまちづくりや次世代を担うまちづくりを柱とした具体的な施策が検討されていくとのことだが、より迅速に、積極的に進めていくことを期待し、賛成討論とする。



令和3年度会派別政務活動費の主な用途を公表

政務活動費は、地方自治法や市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として各会派に対し交付されます。

交付額は、所属議員一人当たり月額2万円です。(残金が生じた場合は返還) 各会派の収支報告書は市政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

会派	所属議員	交付額(円)	支出額(円)	主な用途
創政会	小沼富夫 米谷政久 大垣真一 長嶋一樹 冨田 巖 越水 清 大山 学 館 大樹 八島満雄	2,180,000	1,288,339	・研究研修費 日台交流サミットin神戸 ・資料購入費 書籍、日経グローバル購読料、研修動画・資料 ・広報広聴費 市政相談リーフレット作成費
いせはら未来会議	相馬欣行 橋田夏枝 安藤玄一	720,000	394,348	・研究研修費 地方議員研究会(東京都大手町) ・資料購入費 書籍 ・広報広聴費 タウン誌掲載費
公明党	中山真由美 田中志摩子 今野康敏	720,000	594,560	・資料購入費 書籍、日経グローバル購読料、全国農業新聞購読料 ・広報広聴費 タウン誌掲載費
日本共産党	川添康大 宮脇俊彦	480,000	336,838	・資料作成費 コピー機リース料ほか ・資料購入費 書籍 ・広報広聴費 日本共産党議員団ニュース
神奈川ネット	土山由美子	240,000	41,416	・資料購入費 書籍
光風会	越水崇史	240,000	47,442	・研究研修費 財政ステップアップ講座(東京都日野市) ・資料購入費 セミナー音声データ・テキスト
いせはら進誠会	山田昌紀	220,000	220,000	・広報広聴費 タウン誌掲載費

※所属議員は令和4年3月31日現在